

～学校で学び、地域で育つ～

一小の子



京丹後市立大宮第一小学校

京都府京丹後市大宮町周枳 1552 番地 Tel (0772)64-2133 FAX (0772)64-2279

HP <http://www1.kyoto-be.ne.jp/oomiyal-es> E-mail oomiyal-es@kyoto-be.ne.jp

平成 23 年 6 月 13 日(月)

熱い暑い運動会

保護者の皆様、地域の皆様、 応援ありがとうございました！

一ヶ月に渡り練習を頑張ってきた運動会。子ども達は、一生懸命やり切ろうという思いをみんなで確かめ合ってグラウンドに飛び出していきました。練習と違うのは、何と言っても、お父さんやお母さん、それに地域の方々の応援を直接肌で感じながら競技できることです。緊張もしますが、頑張っている姿を見てもらえることは、子ども達にとって誇らしいことなのです。

運動会を終えて

校長 西村 忍

一週間おくれの運動会は、夏日を思わせるような暑い日になりました。朝早くから多くの方々に児童席を包み込むようにして応援をして頂きました。その応援を背にしなが、一つ目の目標である「全力でやり切る運動会」を達成していきました。特に、ゴールを駆け抜ける走り方は、一人一人の走る意識の高さを感じました。力いっぱい走った後には、清々しい笑顔がありました。

二つ目の目標は、「みんながつながる運動会」でした。応援席からの声援は、自分のチームや学年を超えて、運動場に響き渡りました。一番の声援は、学年リレーでした。6色の100名近い子ども達のバトンパスは、1年生から6年生までの学習課題（落とさないで渡す。＜低＞リードしながら渡す。＜中＞合図で渡す。＜高＞）に応じたもので、練習の成果が出ていました。保護者の方の感想にも、迫力と練習の積み上げを感じたという感想が多く寄せられました。

三つ目の目標は、「チームのよさを表現していく運動会」でした。暑い中での児童会種目の練習を通して、チームのまとまりが出て来ました。低学年を支える高学年、高学年を慕う低学年の関係が、日に日に強くなって来ました。このつながり合う人間関係、信頼し合う人間関係を一番大事に育てる事が、この運動会のねらいでもあります。

一週間遅れても、運動会までに身に付けてきた集団性や意識の高さ、仲間を応援し合う人間性や笑顔などが、いつもと同じように発揮される素晴らしさを感じました。この力が、一年間の一小を動かして行きます。

この様なねらいをしっかりと受け止めて頂き、PTAの運営委員さんをはじめ、多くの皆さまに支えられて運動会を終える事が出来ました。

この運動会を機会に、保護者の皆さまに配布致しました「教育プラン～10の手立て」の実現に向けて、少しずつ取組を進めて行きます。

思いでの一コマ



練習を重ねるにつれ深まっていった「みんなのきずな」
目標に向かい頑張る中で広がっていった「みんなの笑顔」
全校で取り組んだ運動会だからこそ、たくさんの宝物が見つかりました。



1年生のこいのぼりが気持ちよさそうに泳いでいました。

たとえ失敗しても、「次は頑張ろうで！」の声かけがあり、たくさんの「ありがとう」が生まれました。



競技の時間はわずかですが、そのために取り組んだ過程の中に、一人一人の大きな成長がありました。



体育の授業で練習を重ねた「バトンパス」。確実に、より速く、子ども達の真剣勝負に、応援の声も一段と大きくなりました。



運動会に対しまして、たくさんの感想を寄せていただいています。成果については子ども達と共有し、課題については、これからの宿題として受け止め、本校教育の推進に生かさせていただきます。

当日の進行にご協力いただいた運営委員の皆様、駐車場を提供していただいた皆様、そして、ご参観いただいた皆様にご心より感謝しております。本当にありがとうございました。